

児童会館・児童クラブ運営業務の民間委託後の状況について

1 委託概要

委託先：安全給食サービス明日葉共同企業体に委託

委託期間：R7. 4. 1～R10. 3. 31 の3年間

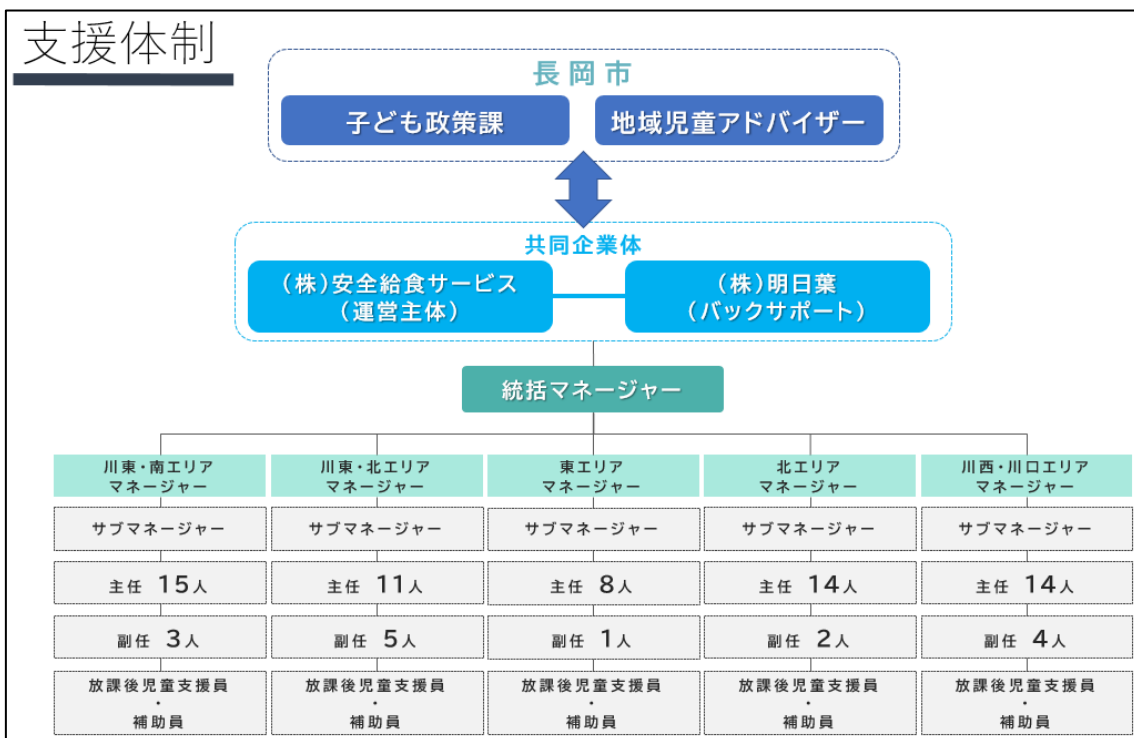
委託内容：児童クラブが62クラブ、児童会館が42館の運営

2 職員体制・支援体制

- 支援員 348名、補助員 285名（4月の給与支給者実績）

約9割の職員が継続して勤務

- 元支援員や元教員などをエリアマネージャー・サブマネージャーとして、市内5つのエリアのリーダーとして配置。



3 安定的な人材確保策

- 放課後児童支援員の資格を有する職員（支援員）については約14%、資格を有さない職員（補助員）については約9%の賃上げを実施。
- 児童クラブ間での人員の融通により、他クラブへの応援が可能になった。
- 安全給食サービスの給食調理員の希望者が長期休暇に児童クラブの補助員として勤務。
- 多様な募集方法（民間の求人サイトの活用等）による欠員補充を実施。

※上記のほか、これまでと同様に、学校に配属されている介助員、教育補助員等の希望者から長期休暇に児童クラブの補助員として勤務してもらっている。

4 研修による人材育成

- ・ 支援員等の資質向上を目指し、職員の要望も取り入れながら月1回程度実施。
- ・ 令和7年度は、嘔吐物処理研修や男性職員と児童との関わり方についての研修、児童向けのイベント企画研修等を実施しました。

5 ICTの活用

①「安心でんしょばと」を7月1日に受託者が導入

- ・ 入退管理機能（子どもが児童クラブに入館した際にICカードをカードリーダーにかざすことで、保護者のスマートフォンにお知らせが届く。）
- ・ 連絡メッセージ機能
- ・ 利用予定登録機能（翌月の利用予定登録を実施。利用の2日前まではアプリ内で利用予定の変更が可能。）
- ・ アンケート機能（今後、保護者の満足度やニーズを確認するために実施予定）

②enpay（エンペイ）を4月1日に市が導入（4月利用分を5月に請求）

- ・ 延長利用料金をチケットからキャッシュレス決済に変更。
- ・ 事前に延長チケットを購入する手間やチケットを持ち歩く必要がなくなった。
- ・ 余った延長チケットは、今年度中は使用できる運用としている。

エンペイ byGMOについて

■ 毎月 LINE に請求メッセージが届きます。←

エンペイ LINE 公式アカウントを通じて請求が届きます。←
請求明細や過去のお支払い履歴もスマートフォンから←
確認できます。←

■ お好きな決済方法でお支払いください。←

クレジットカードや、コンビニ、PayPay←
など豊富な決済手段があります。←

※コンビニ払いは1件330円の支払い手数料がかかります。←
各種ポイントを貯めることができます。←



6 大雪等により小学校が教育課程の変更（時間短縮）した場合の対応

- ・ 校長会からの要望を受け、児童クラブでの受け入れ体制が整い次第、児童の受け入れをすることに変更。なお、児童会館は休館。

7 長期休業中の昼食提供

- ・ 一定数の利用がないと採算が合わないため、利用児童が多い児童クラブを中心に令和7年度の冬休みから試験的に実施（1食500円）。
- ・ 大島・大島第二クラブでは5日間で利用者数が延べ64人（登録人数159名）、黒条・黒条第二児童クラブでは8日間で延べ74人（登録人数145名）。
- ・ 実績や利用者の意見を踏まえ、今後の実施方法を検討。